

# 建築改修工事仕様書

## I 工事概要

- 1 工事場所 大田市温泉津町上村461番地
- 2 地域地区 都市計画区域外
- 3 敷地面積 6,188.97 m<sup>2</sup>
- 4 建物用途 特別養護老人ホーム
- 5 棟別概要

No.	建物名称	建築種別	構造	階数	消防法の区分	建築面積 (m <sup>2</sup> )	延面積 (m <sup>2</sup> )
1	特別養護老人ホーム	改修	RC	1	6項口	2,926.76	2,803.29
2							
3							
4							
5							
6							
7							
合計						2,926.76	2,803.29

## II 工事仕様

- 1 共通事項  
(1) 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版〔平成31年4月改定〕」（以下「標準仕様書」という）による。ただし、改修標準仕様書に規定されている項目項目以外は、「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版〔平成31年4月改定〕」（以下「標準仕様書」という）による。  
(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
- 2 特記事項  
(1) 章及び項目は、番号に○印の付いたものを適用する。  
(2) 特記事項は◎印を適用する。  
◎印の無い場合は、\*印のあるものを適用する。  
◎印と◎印のある場合はともに適用する。  
(3) 特記事項に記載の( )内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目・図または表を示す。特記事項に記載の<>内表示番号は、標準仕様書の当該項目・図または表を示す。

章	項目	特記事項
①	① 適用基準等	* 建築工事標準詳細図（平成28年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・ 公共住宅標準詳細設計図集（第4版） 公共住宅事業者等連絡協議会監修 * 営繕工事写真撮影要領（平成28年版）による 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 平成30年版 一般社団法人公共建築協会 編集
	② 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～6)の事項を満たすものとする。 ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～6)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。  1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 6) 材料及び接着剤等のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。  なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（最新版）」及び「同設備機材等評価名簿（最新版）」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。

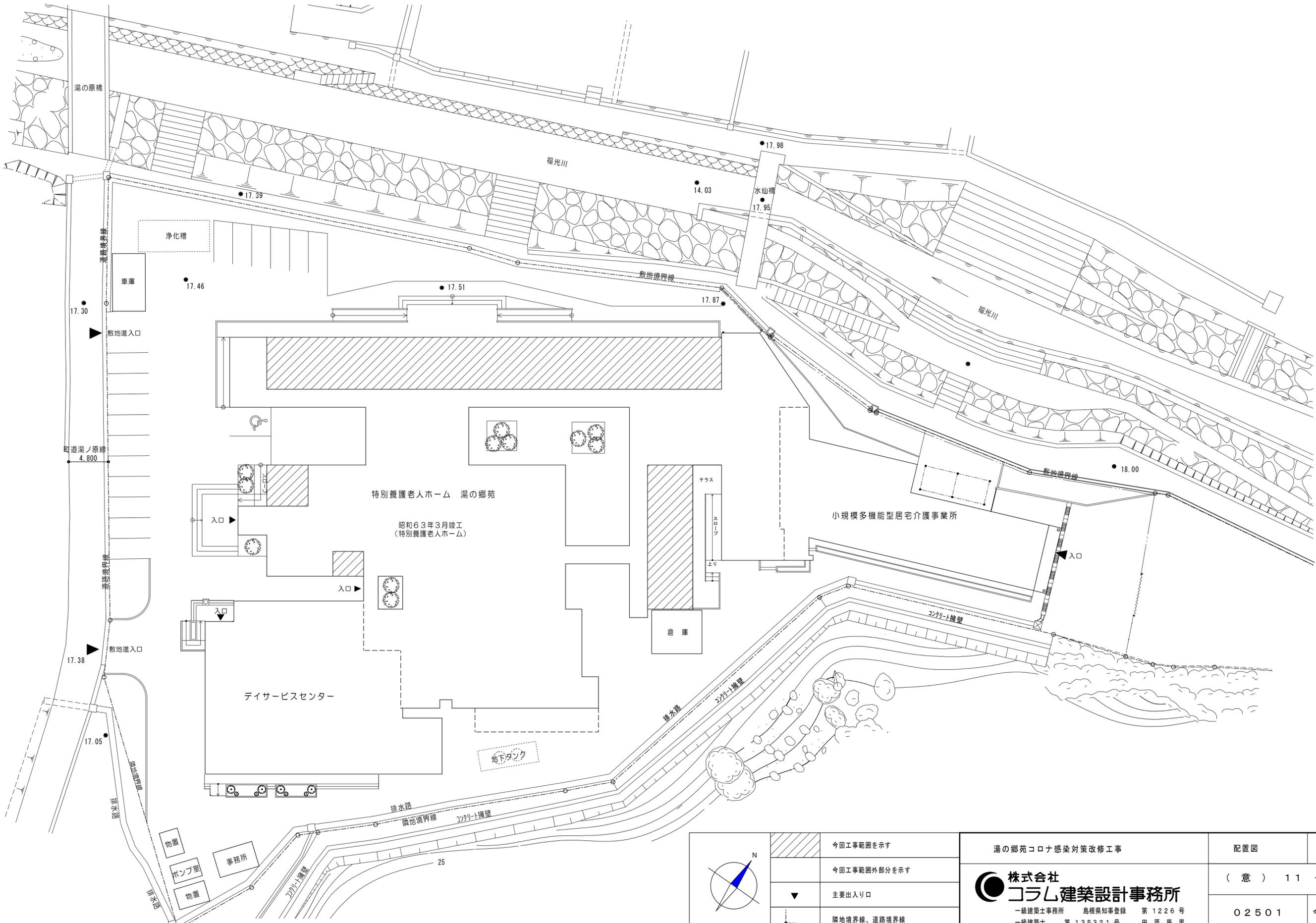
章	項目	特記事項																																																																																													
③	環境への配慮	本工において、国等による環境物品等の調達に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成31年2月8日変更閣議決定）」に定める特定調達品目の分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準を満たすものとする。																																																																																													
4	特別な材料の工法及び製品	改修標準仕様書及び標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて、当該製品指定工法によることができる。 ・ しまね・ハツ・建設ブランドに登録された下記工法又は製品を使用する。 <table border="1"><thead><tr><th>登録技術</th><th>適用箇所</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></tbody></table>	登録技術	適用箇所																																																																																											
登録技術	適用箇所																																																																																														
5	電気保安技術者（1.3.3）	* 配置する資格等は監指表1.3.2及び監指表1.3.3による																																																																																													
6	施工条件（1.3.5）	詳細は現場説明書による																																																																																													
⑦	発生材の処理等（1.3.12）	・ 引き渡しを要するもの（ ） ・ 現場において再利用を図るもの（ ） 産業廃棄物の処理及び再資源化を図るものは下記による <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>品目</th><th>搬出場所</th><th>距離 (Km)</th><th>DID 区間 (有・無)</th><th>処分費 (有・無)</th><th>備考 (再資源化の有無等)</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">特定建設資材</td><td>・ コンクリート塊</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ アスファルト塊</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">特別管理産業廃棄物</td><td>・ コンクリート及び鉄から成る建設資材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎木材</td><td>大田市久手町地内</td><td>28</td><td>無</td><td>有</td><td>有</td></tr><tr><td rowspan="4">その他</td><td>◎石綿含有吹付材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎石綿含有保温材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎石綿含有成形板</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎PCB含有建材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>◎廃プラスチック</td><td>大田市久手町地内</td><td>28</td><td>無</td><td>有</td><td>無</td></tr><tr><td></td><td>◎繊維くず</td><td>大田市久手町地内</td><td>28</td><td>無</td><td>有</td><td>無</td></tr><tr><td></td><td>◎廃石膏ボード</td><td>出雲市宇那手町地内</td><td>63</td><td>無</td><td>有</td><td>無</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	項目	品目	搬出場所	距離 (Km)	DID 区間 (有・無)	処分費 (有・無)	備考 (再資源化の有無等)	特定建設資材	・ コンクリート塊						・ アスファルト塊						特別管理産業廃棄物	・ コンクリート及び鉄から成る建設資材						◎木材	大田市久手町地内	28	無	有	有	その他	◎石綿含有吹付材						◎石綿含有保温材						◎石綿含有成形板						◎PCB含有建材							◎廃プラスチック	大田市久手町地内	28	無	有	無		◎繊維くず	大田市久手町地内	28	無	有	無		◎廃石膏ボード	出雲市宇那手町地内	63	無	有	無														
項目	品目	搬出場所	距離 (Km)	DID 区間 (有・無)	処分費 (有・無)	備考 (再資源化の有無等)																																																																																									
特定建設資材	・ コンクリート塊																																																																																														
	・ アスファルト塊																																																																																														
特別管理産業廃棄物	・ コンクリート及び鉄から成る建設資材																																																																																														
	◎木材	大田市久手町地内	28	無	有	有																																																																																									
その他	◎石綿含有吹付材																																																																																														
	◎石綿含有保温材																																																																																														
	◎石綿含有成形板																																																																																														
	◎PCB含有建材																																																																																														
	◎廃プラスチック	大田市久手町地内	28	無	有	無																																																																																									
	◎繊維くず	大田市久手町地内	28	無	有	無																																																																																									
	◎廃石膏ボード	出雲市宇那手町地内	63	無	有	無																																																																																									
8	交通安全管理（1.3.9）	以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。配置する位置は別に図示する。 <table border="1"><thead><tr><th>名称</th><th>人・日数</th><th>交通安全管理の必要な作業等</th></tr></thead><tbody><tr><td>交通誘導員A</td><td></td><td></td></tr><tr><td>交通誘導員B</td><td></td><td></td></tr><tr><td>交通整理員</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> (注) 交通誘導員A、Bは警備業法に定める警備員とし、交通整理員については資格を問わない。 取り扱いは平成19年4月26日付技第26号による	名称	人・日数	交通安全管理の必要な作業等	交通誘導員A			交通誘導員B			交通整理員																																																																																			
名称	人・日数	交通安全管理の必要な作業等																																																																																													
交通誘導員A																																																																																															
交通誘導員B																																																																																															
交通整理員																																																																																															
9	施工数量調査（1.5.2）	1) 本工の施工に先立ち、施工数量調査を行う。 2) 施工数量調査後、監督職員に報告書を提出する。 3) 調査結果を考慮し、施工計画を作成する。  調査範囲 ・ ・ 外壁（庇共） 調査方法 ・ ・ テストハンマーによる打診 報告書の提出部数 * 1部																																																																																													
10	調査のための破壊部分の補修方法（1.5.3）	・																																																																																													

章	項目	特記事項																																										
⑪	技能士の活用（1.6.2）	* 技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的な活用に努めること。																																										
12	化学物質の濃度測定（1.6.9）	下記により測定し、その結果を監督職員に報告する。 測定化学物質名： ・ ホルムアルデヒド ・ トルエン ・ キシレン ・ エチルベンゼン ・ スチレン ・ パラジクロロベンゼン 測定時期： ・ 施工前 ・ 施工後 測定方法： ・ 営繕工事におけるホルムアルデヒド等測定要領 ・ 学校施設の工事における環境衛生検査の濃度測定要領 ・ 住宅性能表示制度に基づく測定方法（ただし書きによる測定方法を含む） 測定箇所： 測定対象室：  下記のものを提出する。 仕様は、島根県建築工事写真取扱要領による。 <table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>分類</th><th>サイズ (mm)</th><th>提出部数</th></tr></thead><tbody><tr><td>工事中写真 (着工前含)</td><td>* カラー</td><td>* 80×120 程度</td><td>1 部</td></tr><tr><td>完成写真</td><td>* カラー</td><td>外部全景 * 120×170 程度 その他 * 80×120 程度</td><td>2 部</td></tr><tr><td>電子データ (CD-R等)</td><td>デジタルカメラを使用した場合は、工事中写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。</td><td></td><td>1 部</td></tr></tbody></table> (注) フィルムカメラを使用する場合は監督職員と協議する。  下記のものを、竣工後15日以内に提出する。 仕様は、島根県建築工事完成図取扱要領による。 <table border="1"><thead><tr><th>品名・仕様</th><th>提出部数</th></tr></thead><tbody><tr><td>* 竣工図</td><td></td></tr><tr><td>製本サイズ (* A2二折) 白焼</td><td>1 部</td></tr><tr><td>製本サイズ (* A3縮小版) 白焼</td><td>2 部</td></tr><tr><td>表装 (* レザック表紙 (ラミネート仕上げ))</td><td></td></tr><tr><td>* 電子データ (PDFデータ、CADデータ、施工図) (CD-R等)</td><td>1 部</td></tr></tbody></table> 製本の取りまとめについては監督職員の指示による。 設計に関するCADデータを貸与するが、著作権者は、湯の郷苑にある。なお、貸与されたデータは、当該工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。  <table border="1"><thead><tr><th>書類名</th><th>提出部数</th></tr></thead><tbody><tr><td>建築物等の利用に関する説明書 (建築物等の利用に関する説明書作成要領による)</td><td>* 1部</td></tr><tr><td>機器取扱い説明書</td><td>・ 部</td></tr><tr><td>機器性能試験成績書</td><td></td></tr><tr><td>官公署等届出書類</td><td></td></tr><tr><td>その他監督職員が指示するもの</td><td></td></tr><tr><td>建築物等の利用に関する説明書の電子データ (CD-R等)</td><td>* 1部</td></tr></tbody></table> (注) 保全に関する資料は1部を施設管理者に引き渡す	区分	分類	サイズ (mm)	提出部数	工事中写真 (着工前含)	* カラー	* 80×120 程度	1 部	完成写真	* カラー	外部全景 * 120×170 程度 その他 * 80×120 程度	2 部	電子データ (CD-R等)	デジタルカメラを使用した場合は、工事中写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。		1 部	品名・仕様	提出部数	* 竣工図		製本サイズ (* A2二折) 白焼	1 部	製本サイズ (* A3縮小版) 白焼	2 部	表装 (* レザック表紙 (ラミネート仕上げ))		* 電子データ (PDFデータ、CADデータ、施工図) (CD-R等)	1 部	書類名	提出部数	建築物等の利用に関する説明書 (建築物等の利用に関する説明書作成要領による)	* 1部	機器取扱い説明書	・ 部	機器性能試験成績書		官公署等届出書類		その他監督職員が指示するもの		建築物等の利用に関する説明書の電子データ (CD-R等)	* 1部
区分	分類	サイズ (mm)	提出部数																																									
工事中写真 (着工前含)	* カラー	* 80×120 程度	1 部																																									
完成写真	* カラー	外部全景 * 120×170 程度 その他 * 80×120 程度	2 部																																									
電子データ (CD-R等)	デジタルカメラを使用した場合は、工事中写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。		1 部																																									
品名・仕様	提出部数																																											
* 竣工図																																												
製本サイズ (* A2二折) 白焼	1 部																																											
製本サイズ (* A3縮小版) 白焼	2 部																																											
表装 (* レザック表紙 (ラミネート仕上げ))																																												
* 電子データ (PDFデータ、CADデータ、施工図) (CD-R等)	1 部																																											
書類名	提出部数																																											
建築物等の利用に関する説明書 (建築物等の利用に関する説明書作成要領による)	* 1部																																											
機器取扱い説明書	・ 部																																											
機器性能試験成績書																																												
官公署等届出書類																																												
その他監督職員が指示するもの																																												
建築物等の利用に関する説明書の電子データ (CD-R等)	* 1部																																											
⑬	工事写真																																											
⑭	完成図																																											
⑮	保全に関する資料（1.8.3）																																											
16	関連他工事																																											
⑰	特定元事業者の指名	下記の者に、労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名を行う。 ◎ 本工事の受注者 ・ 関連他工事の受注者（ ）																																										

章	項目	特記事項
⑱	施工図及び施工計画書（1.2.2、3）	提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における使用権は発注者に委譲するものとする。
19	事前調査等	大気汚染防止法第18条の17の規定等に基づき、受注者は事前調査を行うこと実施し、発注者へ書面による説明及び調査結果の掲示を行うこと
⑳	撤去部分	◎ 図示による ・
21	荷重及び耐外力	建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速 V0 (m/s) ・ 3.0 ・ 3.2 (旧益田市、旧見良町、旧日原町、隠岐郡) ・ 3.4 (旧津和野町、旧柿木村、旧六日市町) 地表面粗土区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV 積雪荷重 告示第1455号、島根県建築基準法施行細則による
②	仮設工事	① 騒音・粉じん等の対策（2.1.3） 騒音・粉じん等の対策 ・ 防音パネル ・ 防音シート ・ 防音パネル、防音シートを取り付ける足場の設置範囲 * 工事に必要な範囲 ・  ② 足場等（2.2.1） 「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月策定）」による。  外部足場 ・ 範囲（ ） ・ 図示による ・ 設置しない 外部足場の種類 （ ・ 枠組足場 ・ 図示による ） 防護シート ・ 範囲（ ） ・ 図示による ・ 設置しない 内部足場 ◎ 範囲（内部改修する部屋及び部分） ・ 図示による ・ 設置しない 内部足場の種類 （ ◎ 脚立、足場板等 ・ 枠組足場 ・ 図示による ）  材料、撤去材等の運搬方法（表2.2.1） ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種
3	既存部分の養生（2.3.1）	既存部分の養生方法 ・ ビニルシート ・ 合板 ・ 図示による 既存家具等の養生方法 ・ ビニルシート等による ・ 図示による 既存ブラインド、カーテン等の養生 養生方法 ・ 取り外し ・ 図示による 保管場所： 備品等の移動 ・ 図示による

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項
4 仮設間仕切り (2.3.2)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 (表2.3.1) A種、B種の表面板 ・ 石膏ボード (t=9.5mm) ・ 合板 (t=9mm) A種、B種の片面塗装等 ・ 行う (仕様) ・ 行わない 仮設扉の種別 ・ 木製 (合板張り程度)	⑥ ① 他の部位との取合等 (6.1.3)	既存間仕切り壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁及び床の改修範囲 ・ 壁厚程度 ○ 図示による 既存天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 ・ 既存のまま ○ 図示による 天井内の既存壁の撤去に伴い当該壁の取合う天井の改修範囲 ・ 既存仕上げ ○ 図示による	7 造作用単板積層材 (6.5.2(4))	寸法は図示による 適用箇所 表面の品質 防虫処理 厚さ (mm) 天然木化粧加工 ・ 適用する ・ 適用しない	⑭ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ ビニル床シート 適用箇所 種類の記号 色柄 厚さ (mm) 備考 FS 無 2.5 ・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
5 監督員事務所 (2.4.1)	設置する 面積: m <sup>2</sup> 程度 仕上げ: 備品: 設備:	2 既存床の撤去並びに 下地補修 (6.2.2)	ビニル床シート等の撤去 ・ 仕上材 合板下地共 (図示による) ・ 下地モルタルとも (・ 図示による ・ 撤去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去等の工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ・ 改修部の端部より1m程度 ・ 図示による	8 直交集成板 (6.5.2(5))	適用箇所 品名 曲げ強度 (強度等級) 種別 接着性能 樹種 厚さ (mm)	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
⑥ 現場事務所	設置できる ( ・ 敷地内 ○ 敷地外 (設置可能場所: ) )	3 既存壁の撤去並びに 下地補修 (6.3.2)	間仕切り壁撤去に伴う他構造の補修 ・ ・ 4.4.9によるモルタル塗り (仕上げ厚又は全塗厚2.5mmを超える場合の処置) ・ 図示による	⑨ 合板等 (6.5.2(6))	○ 普通合板 適用箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 個室枕元壁面 12 しな ○ 1類 (広葉樹) ・ 適用する ・ 2類 ○ 2等 (針葉樹) ○ C-D以上	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
⑦ 工事用電力、水、 その他	構内既存の施設 工事用水 ○ 利用できる (有償) ・ 利用できない 工事用電力 ○ 利用できる (有償) ・ 利用できない	④ 表面仕上げ (6.5.1)	○ 機械加工 機械加工の場合の仕上げの程度 (表6.5.1) 適用箇所 種別 ・ A種 柱、縦枠、サッシ取合縦枠 ○ B種 ・ C種 ・ 手加工 手加工の場合の仕上げの程度 (表6.5.2) 適用箇所 種別 ・ H-A種 ・ H-B種 ・ H-C種	⑩ 防腐・防蟻処理 (6.5.5(1))	処理方法 ・ 薬剤の加圧注入 (保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ) ) ・ 薬剤の塗布 薬剤の種類 ( ) ) 適用部材 ( ) ) ・ 接着剤への薬剤混入 適用部材 ( ) ) ・ 合板等の加圧注入 適用箇所 ( ) )	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
8 仮囲い及び出入口	設置箇所、材質、構造及び設置期間は図示による。	⑤ 木材 (6.5.2(2))	木材の含水率 ○ A種 ・ B種 (表6.5.3) 製材 ・ 「製材の日本農林規格」による (樹種、寸法、等級・形状等は図示による) ○ 「製材の日本農林規格」以外の製材 (寸法、乾燥処理、防虫処理及び難燃処理は図示による) 造作材材面の品質 ○ A種 ・ B種 (表6.5.4) 樹種は、図示または標準仕様書による。	10 防腐・防蟻処理 (6.5.5(1))	処理方法 ・ 薬剤の加圧注入 (保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ) ) ・ 薬剤の塗布 薬剤の種類 ( ) ) 適用部材 ( ) ) ・ 接着剤への薬剤混入 適用部材 ( ) ) ・ 合板等の加圧注入 適用箇所 ( ) )	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
9 養生シート	設置範囲 ・ 図示の位置 ・ 外部足場全面 養生シートの種別 ・ 養生シート ・ 防災Ⅰ類 ・ 防災Ⅱ類 ・ ネット状養生シート ・ 防災Ⅰ類 ・ 防災Ⅱ類	6 造作用集成材 (6.5.2(3))	・ 「集成材の日本農林規格」による ・ 「集成材の日本農林規格」以外の集成材 ・ 「単板積層材の日本農林規格」による ・ 「単板積層材の日本農林規格」以外の集成材 ・ 造作用集成材 (寸法は図示による) 適用箇所 樹種 見付け材面の品質 ・ 1等	11 防虫処理 (6.5.5(2))	適用する 適用箇所 ( ) )	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
10 洗車場	設置箇所、材質、構造及び設置期間は図示による。	⑫ 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2~4)	・ 化粧ばり造作用集成材 (寸法は図示による) 適用箇所 心材の樹種 化粧薄板の樹種 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面の品質 柱 ・ 杉 ・ 1.0 ・ 1等 鴨居・長押・回縁 ・ 杉 ・ 0.6 ・ 1等 天井板 ・ 杉 ・ 0.2 敷居 ・ サクラ ・ 1.5	⑬ 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	スタッド・ランナーの種類 ○ 表6.7.1のスタッドの高さによる区分に応じた種類 ○ 50形 ・ 65形 ・ 90形 ・ 100形 スタッドの高さが5.0mを超える場合 ・ 図示による 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ・ 図示による	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
11 木製安全施設製品 (県産木材製品)	* 工事用看板 (表示板1, 400mm×500mm用) 2台 * 工事用バリケード 5台 ・ 工事用標示板 (表示板1, 400mm×1,100mm用) 台 (注) 取り扱いは平成25年3月8日付営第945号による	⑬ 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	・ 化粧ばり構造用集成材 (寸法は図示による) 適用箇所 心材の樹種 化粧薄板の樹種 化粧薄板の厚さ (mm) ・ 1等	11 防虫処理 (6.5.5(2))	適用する 適用箇所 ( ) )	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
5 建具 改修工事	19 木製建具 ≪16.7.2≫ ≪16.7.4≫ 材料 建具材の加工、組立時の含水率 ・ ・ フラッシュ戸 適用箇所 表面材の合板の種類 普通合板の板面の品質 表面板の厚さ (mm) 備考 男子寮 居室18・19 * 図示による * 図示による * 図示による 女子寮 居室11・12 . . . ・ かまち戸 適用箇所 かまち及び鏡板の樹種 表面板の厚さ 備考 * 図示による . * 図示による . ・ ふすま 適用箇所 種別 上張りの種類 枠及びくつずりの材料 縁の仕上げ 備考 ・ I形 * 図示による * 図示による * 図示による ・ II形 . . . 形状及び仕上げ 各木製建具の見込み寸法 * 図示による	⑬ 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	・ 化粧ばり構造用集成材 (寸法は図示による) 適用箇所 心材の樹種 化粧薄板の樹種 化粧薄板の厚さ (mm) ・ 1等	11 防虫処理 (6.5.5(2))	適用する 適用箇所 ( ) )	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
19 木製建具 ≪16.7.2≫ ≪16.7.4≫	材料 建具材の加工、組立時の含水率 ・ ・ フラッシュ戸 適用箇所 表面材の合板の種類 普通合板の板面の品質 表面板の厚さ (mm) 備考 男子寮 居室18・19 * 図示による * 図示による * 図示による 女子寮 居室11・12 . . . ・ かまち戸 適用箇所 かまち及び鏡板の樹種 表面板の厚さ 備考 * 図示による . * 図示による . ・ ふすま 適用箇所 種別 上張りの種類 枠及びくつずりの材料 縁の仕上げ 備考 ・ I形 * 図示による * 図示による * 図示による ・ II形 . . . 形状及び仕上げ 各木製建具の見込み寸法 * 図示による	⑬ 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	・ 化粧ばり構造用集成材 (寸法は図示による) 適用箇所 心材の樹種 化粧薄板の樹種 化粧薄板の厚さ (mm) ・ 1等	11 防虫処理 (6.5.5(2))	適用する 適用箇所 ( ) )	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル
19 木製建具 ≪16.7.2≫ ≪16.7.4≫	材料 建具材の加工、組立時の含水率 ・ ・ フラッシュ戸 適用箇所 表面材の合板の種類 普通合板の板面の品質 表面板の厚さ (mm) 備考 男子寮 居室18・19 * 図示による * 図示による * 図示による 女子寮 居室11・12 . . . ・ かまち戸 適用箇所 かまち及び鏡板の樹種 表面板の厚さ 備考 * 図示による . * 図示による . ・ ふすま 適用箇所 種別 上張りの種類 枠及びくつずりの材料 縁の仕上げ 備考 ・ I形 * 図示による * 図示による * 図示による ・ II形 . . . 形状及び仕上げ 各木製建具の見込み寸法 * 図示による	⑬ 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	・ 化粧ばり構造用集成材 (寸法は図示による) 適用箇所 心材の樹種 化粧薄板の樹種 化粧薄板の厚さ (mm) ・ 1等	11 防虫処理 (6.5.5(2))	適用する 適用箇所 ( ) )	⑬ ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2~3)	・ 目地処理 (工法 ・ 熱溶接工法) ) ・ 突付け (適用箇所: ) ) ・ ビニル床タイル 適用箇所 種類の記号 色柄 寸法 厚さ (mm) 備考 ・ 特殊機能床材 適用箇所 種類 性能 寸法 厚さ 形状 備考 ・ 帯電防止床シート ・ 帯電防止床タイル ・ 視覚障害者用 床タイル ・ 耐動荷重性 床シート ・ 防滑性床シート ・ 防滑性床タイル

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																															
16 合成樹脂塗床 (6.10.3)	<p>タイルカーペットの敷き方 平場 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ 階段部分 ・ 模様流し ・ 市松敷き ・ 下敷き材 ・ 見切り、押え金物の材質、種類及び形状 * 図示による</p> <p>厚膜型塗床材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>種 別</th> <th>工 法</th> <th>仕上げの種類</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>廊下</td> <td>・ 厚膜型塗床材 (弾性ウレタン樹脂系塗床)</td> <td></td> <td>・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 厚膜型塗床材 (エポキシ樹脂系塗床)</td> <td>・ 薄膜流しのべ 工法 ・ 厚膜流しのべ 工法 ・ 樹脂モルタル 工法</td> <td>・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	適用箇所	種 別	工 法	仕上げの種類	備 考	廊下	・ 厚膜型塗床材 (弾性ウレタン樹脂系塗床)		・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ			・ 厚膜型塗床材 (エポキシ樹脂系塗床)	・ 薄膜流しのべ 工法 ・ 厚膜流しのべ 工法 ・ 樹脂モルタル 工法	・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ		<p>⑦ 塗 装 改 修 工 事</p> <p>1 既存塗膜の除去 (7.2.1)</p> <p>② 下 地 調 整 (7.2.2~7)</p> <p>3 錆止め塗料塗り (7.3.2)</p> <p>④ 塗 料 塗 り (7.4.2~7.14.2)</p>	<p>・ 天然木化粧合板</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>化粧板の樹種名</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 1類 ・ 2類</td> <td></td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 特殊加工化粧合板</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>表面性能</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 1類 ・ 2類</td> <td></td> <td>・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 軽量鉄骨下地ボード遮音壁に用いる遮音シール材 ・ アクリル系 ・ ウレタン系 ・ ジョイントコンパウンド</p> <p>下地の工法 ・ 軽量鉄骨下地 ・ 木下地</p> <p>合板の張付け ・ A種 ・ B種 せっこうボードの目地工法 ・ 突付け工法 適用箇所 ( ) ・ 目透し工法 適用箇所 ( ) ○ 継目処理工法 適用箇所 ( 含室、廊下 )</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>壁紙の種類</th> <th>防火性能</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居室、事務室、宿居室</td> <td>ビニル</td> <td>○ 不燃 ・ 準不燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>モルタル・プaster一面の素地ごしらえの種類 ・ RA種 ・ RB種 コンクリート・ALC面の素地ごしらえの種類 ・ RA種 ○ RB種 せっこうボード面の素地ごしらえの種類 ・ A種 ○ B種 (新規) ○ RB種 (既設)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>材 料</th> <th>既製目地材</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 現場調査材料 ・ 既調査合材料</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>床の目地 ・ 設ける (図示による) ・ 設けない</p> <p>外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>21 モルタル塗り (6.15.3)</p> <p>22 伸縮調整目地 (6.16.2)</p> <p>伸縮調整目地及びびびり割れ誘発目地の設置位置 外壁 * 図示による 伸縮調整目地の設置位置 屋内 * 図示による</p>	適用箇所	厚さ (mm)	接着の程度	化粧板の樹種名	防虫処理			・ 1類 ・ 2類		・ 適用する ・ 適用しない	適用箇所	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理			・ 1類 ・ 2類		・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装	・ 適用する ・ 適用しない	適用箇所	壁紙の種類	防火性能	備 考	居室、事務室、宿居室	ビニル	○ 不燃 ・ 準不燃				・ 不燃 ・ 準不燃				・ 不燃 ・ 準不燃		適用箇所	材 料	既製目地材	備 考		・ 現場調査材料 ・ 既調査合材料	・ 適用する ・ 適用しない		<p>⑩ そ の 他 改 修 工 事</p> <p>1 フリーアクセスフロア 《20.2.2》</p> <p>2 可動間仕切 《20.2.3》</p> <p>3 表 示 《20.2.10》</p> <p>4 ブラインド 《20.2.12》</p> <p>5 ロールスクリーン 《20.2.13》</p> <p>6 カーテン及びカーテンレール 《20.2.14》</p> <p>⑦ アコーデオンドア</p>	<p>材料構成等 適用箇所 * 図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>寸法 (mm)</th> <th>高さ (mm)</th> <th>耐震性能</th> <th>所定荷重</th> <th>帯電防止性能</th> <th>漏えい抵抗</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>試験方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>耐荷重性能</th> <th>耐衝撃性能</th> <th>ローリングロード性能</th> <th>耐燃焼性能</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>寸法精度 ・ 《20.2.2(2)(オ)》による</p> <p>適用箇所 * 図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">構造形式による種類</th> <th colspan="2">構成基材の種類</th> <th rowspan="2">総厚さ (mm)</th> <th colspan="2">表面仕上げ材</th> <th rowspan="2">遮音性 (dB/500Hz)</th> <th rowspan="2">防火性能</th> <th rowspan="2">参考品番</th> </tr> <tr> <th>スタッド</th> <th>パネル</th> <th>材質</th> <th>パネル表面仕上げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>性能等 パネル内に取り付ける建具 ・ あり ( ・ 寸法及び形状は図示による ) ・ なし</p> <p>衝突防止表示の設置箇所、寸法、材質等 ・ 市販品 (材質 寸法 ) ・ 図示による</p> <p>誘導標識、非常用進入口等の表示 (設置箇所 * 図示による ) ・ 消防法に適合する市販品</p> <p>室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式、設置箇所等 * 図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>使用箇所</th> <th>形 式</th> <th>スラットの材質</th> <th>開閉方式</th> <th>スラットの幅 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 横型 ・ 縦型</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>適用箇所 操作方式 材 質 製造所等 幅・高さ 備 考 * 図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>きれ地の種別 品質・製造所</th> <th>ひだの種類 表20.2.1による</th> <th>開閉形式</th> <th>操作方式</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 片引き</td> <td>・ 手引き ・ 電動 ・ ひも引き</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 暗幕用カーテン 両端、上部及び呼び合わせの重なり寸法 mm 参考品番 ( ) ・ カーテンレール及び付属品 強さ ・ 10-90 ・ 10-60 材料 ・ アルミニウム及びアルミニウム合金 ・ ステンレス 形状 ・ 角形 ・ C形 ・ D形 本数 ・ シングル ・ ダブル</p> <p>○ 参考製造メーカー (株)ニチペイ やまなみダウンシール</p>	寸法 (mm)	高さ (mm)	耐震性能	所定荷重	帯電防止性能	漏えい抵抗	備 考								耐荷重性能	耐衝撃性能	ローリングロード性能	耐燃焼性能	備 考						構造形式による種類	構成基材の種類		総厚さ (mm)	表面仕上げ材		遮音性 (dB/500Hz)	防火性能	参考品番	スタッド	パネル	材質	パネル表面仕上げ										使用箇所	形 式	スラットの材質	開閉方式	スラットの幅 (mm)		・ 横型 ・ 縦型				適用箇所	きれ地の種別 品質・製造所	ひだの種類 表20.2.1による	開閉形式	操作方式	備考				・ 片引き	・ 手引き ・ 電動 ・ ひも引き	
適用箇所	種 別	工 法	仕上げの種類	備 考																																																																																																																																		
廊下	・ 厚膜型塗床材 (弾性ウレタン樹脂系塗床)		・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ																																																																																																																																			
	・ 厚膜型塗床材 (エポキシ樹脂系塗床)	・ 薄膜流しのべ 工法 ・ 厚膜流しのべ 工法 ・ 樹脂モルタル 工法	・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ																																																																																																																																			
適用箇所	厚さ (mm)	接着の程度	化粧板の樹種名	防虫処理																																																																																																																																		
		・ 1類 ・ 2類		・ 適用する ・ 適用しない																																																																																																																																		
適用箇所	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理																																																																																																																																	
		・ 1類 ・ 2類		・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装	・ 適用する ・ 適用しない																																																																																																																																	
適用箇所	壁紙の種類	防火性能	備 考																																																																																																																																			
居室、事務室、宿居室	ビニル	○ 不燃 ・ 準不燃																																																																																																																																				
		・ 不燃 ・ 準不燃																																																																																																																																				
		・ 不燃 ・ 準不燃																																																																																																																																				
適用箇所	材 料	既製目地材	備 考																																																																																																																																			
	・ 現場調査材料 ・ 既調査合材料	・ 適用する ・ 適用しない																																																																																																																																				
寸法 (mm)	高さ (mm)	耐震性能	所定荷重	帯電防止性能	漏えい抵抗	備 考																																																																																																																																
耐荷重性能	耐衝撃性能	ローリングロード性能	耐燃焼性能	備 考																																																																																																																																		
構造形式による種類	構成基材の種類		総厚さ (mm)	表面仕上げ材		遮音性 (dB/500Hz)	防火性能	参考品番																																																																																																																														
	スタッド	パネル		材質	パネル表面仕上げ																																																																																																																																	
使用箇所	形 式	スラットの材質	開閉方式	スラットの幅 (mm)																																																																																																																																		
	・ 横型 ・ 縦型																																																																																																																																					
適用箇所	きれ地の種別 品質・製造所	ひだの種類 表20.2.1による	開閉形式	操作方式	備考																																																																																																																																	
			・ 片引き	・ 手引き ・ 電動 ・ ひも引き																																																																																																																																		
17 フローリング張り (6.11.2~7)	<p>工法</p> <p>・ 単層フローリング</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>種 類</th> <th>工 法</th> <th>樹 種</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ フローリング ボード1等</td> <td>・ 釘留め工法 (根太張り) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 複合フローリング</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>種 類</th> <th>工 法</th> <th>樹 種</th> <th>種 別</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居室</td> <td>・ 天然木化粧複合 フローリング</td> <td>・ 釘留め工法 (根太張り) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ フローリングブロック</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>樹 種</th> <th>工 法</th> <th>厚 さ</th> <th>大 小</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 接着工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>接着工法の場合の裏面緩衝材の種類 ( ) 現場塗装仕上げ ・ 行う ・ 行わない</p>	適用箇所	種 類	工 法	樹 種	備 考		・ フローリング ボード1等	・ 釘留め工法 (根太張り) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法			適用箇所	種 類	工 法	樹 種	種 別	備 考	居室	・ 天然木化粧複合 フローリング	・ 釘留め工法 (根太張り) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法	・ なら	・ A種 ・ B種 ・ C種		適用箇所	樹 種	工 法	厚 さ	大 小	備 考			・ 接着工法				<p>⑨ 壁 紙 張 り (6.14.2)</p> <p>21 モルタル塗り (6.15.3)</p> <p>22 伸縮調整目地 (6.16.2)</p>	<p>18 畳 敷 き (6.12.2)</p> <p>⑨ せっこうボード、 その他ボード及び 合板張り (6.13.2~3)</p>	<p>種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ( ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-IV )</p> <p>せっこうボード、その他ボード類の種類、厚さ、防火性能等は、 図示による。</p> <p>合板の種類等</p> <p>○ 普通合板</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個室枕元の壁面</td> <td>12</td> <td>しな</td> <td>○ 1類 ・ 2類</td> <td>(広葉樹) ○ 1等 ・ 2等 (針葉樹) ○ C-D以上</td> <td>○ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table>	適用箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	個室枕元の壁面	12	しな	○ 1類 ・ 2類	(広葉樹) ○ 1等 ・ 2等 (針葉樹) ○ C-D以上	○ 適用する ・ 適用しない																																																																																				
適用箇所	種 類	工 法	樹 種	備 考																																																																																																																																		
	・ フローリング ボード1等	・ 釘留め工法 (根太張り) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法																																																																																																																																				
適用箇所	種 類	工 法	樹 種	種 別	備 考																																																																																																																																	
居室	・ 天然木化粧複合 フローリング	・ 釘留め工法 (根太張り) ・ 釘留め工法 (直張り) ・ 接着工法	・ なら	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																		
適用箇所	樹 種	工 法	厚 さ	大 小	備 考																																																																																																																																	
		・ 接着工法																																																																																																																																				
適用箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理																																																																																																																																	
個室枕元の壁面	12	しな	○ 1類 ・ 2類	(広葉樹) ○ 1等 ・ 2等 (針葉樹) ○ C-D以上	○ 適用する ・ 適用しない																																																																																																																																	
図面番号 (意)11-3	工 事 名 湯の郷苑コロナ感染対策改修工事	図面種別 仕様書3	縮 尺 —	設計・年月 R2・10	<p>株式会社 コラム建築設計事務所 一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号 一級建築士 第135321号 田原 辰男</p>																																																																																																																																	



	今回工事範囲を示す
	今回工事範囲外部分を示す
	主要出入口
	隣地境界線、道路境界線

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事

**株式会社 コラム建築設計事務所**

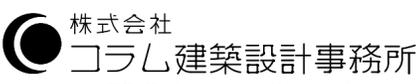
一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号  
一級建築士 第135321号 田原辰男

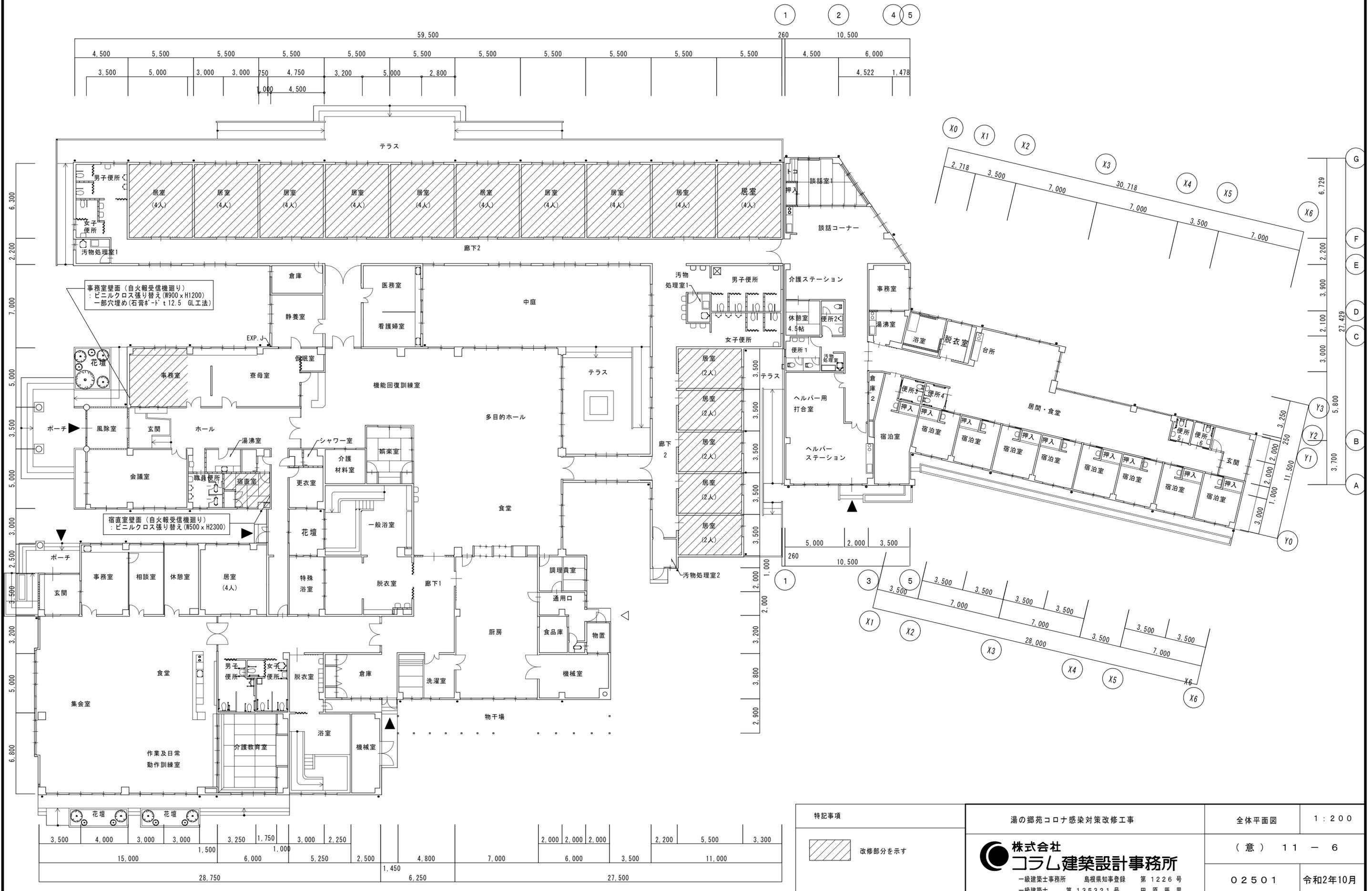
配置図	1:300
(意) 11-4	
02501	令和2年10月

屋外仕上概要表							
棟	屋根・屋上パラペット	庇・軒裏天井	外壁・柱	巾木	床	建具	備考
改修前	陸屋根 平部・立上部：合成高分子ルーフィングシート防水厚t=1.5 勾配屋根 石州瓦葺き(桧木工法及び断熱成型板下地)	軒天：コンクリート打ち放し 外装薄塗り材	外壁：コンクリート打放 複層塗り材E	コンクリート打放 複層塗り材E	ポーチ：珪質質タイル張り 犬走り：モルタル塗り金こて仕上げ	アルミサッシ	
改修後	陸屋根 平部・立上部：既設のまま 勾配屋根 既設のまま	軒天：既設のまま	外壁：既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	

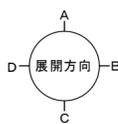
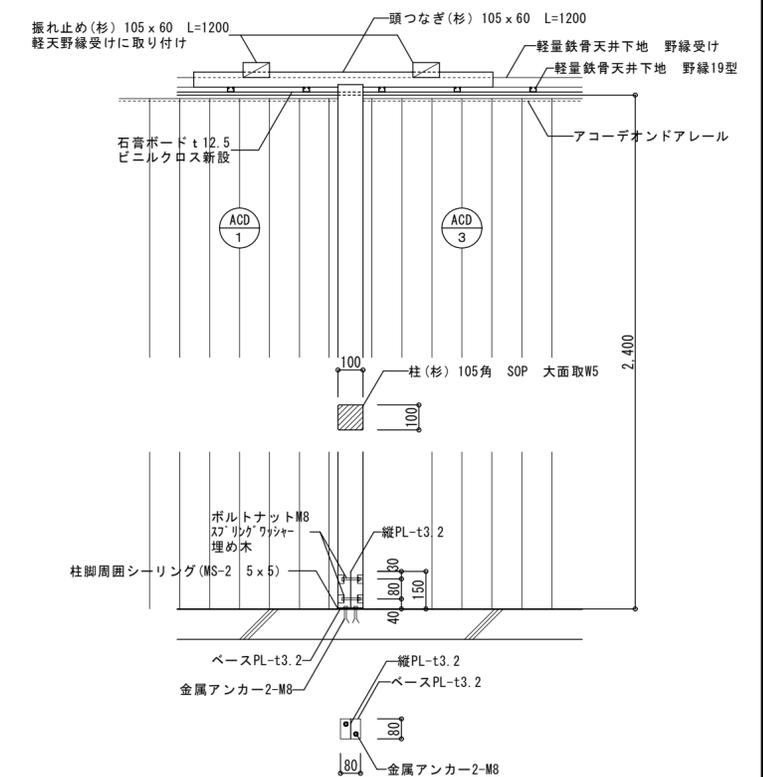
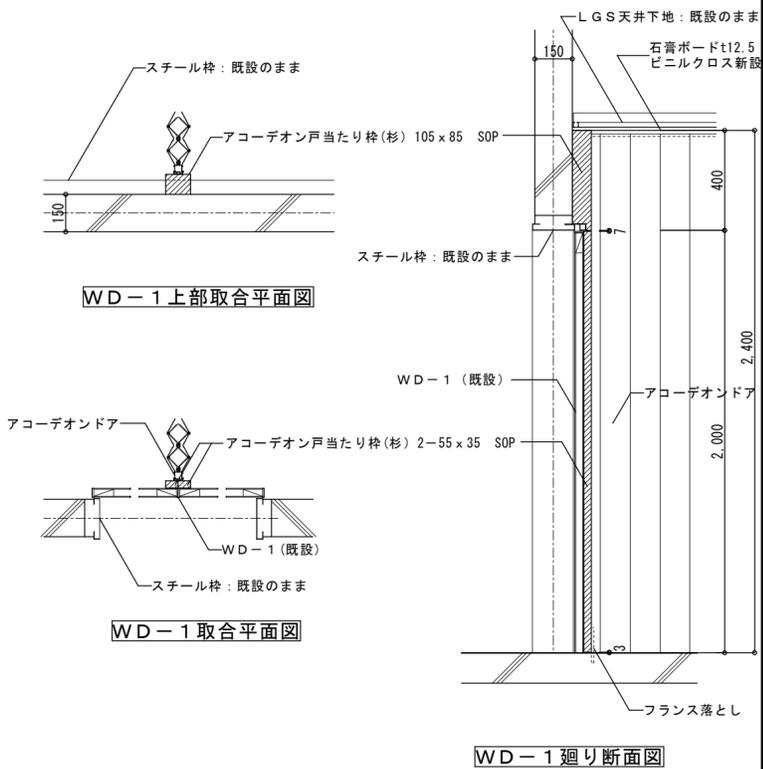
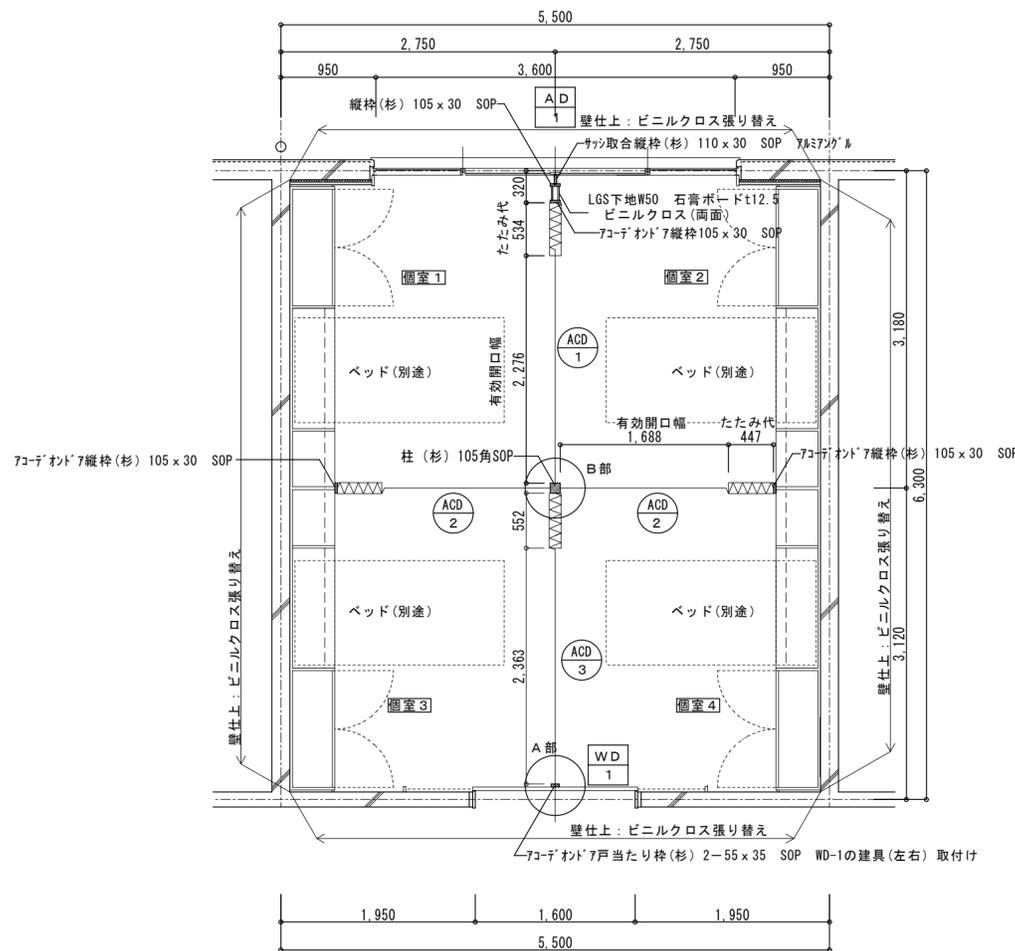
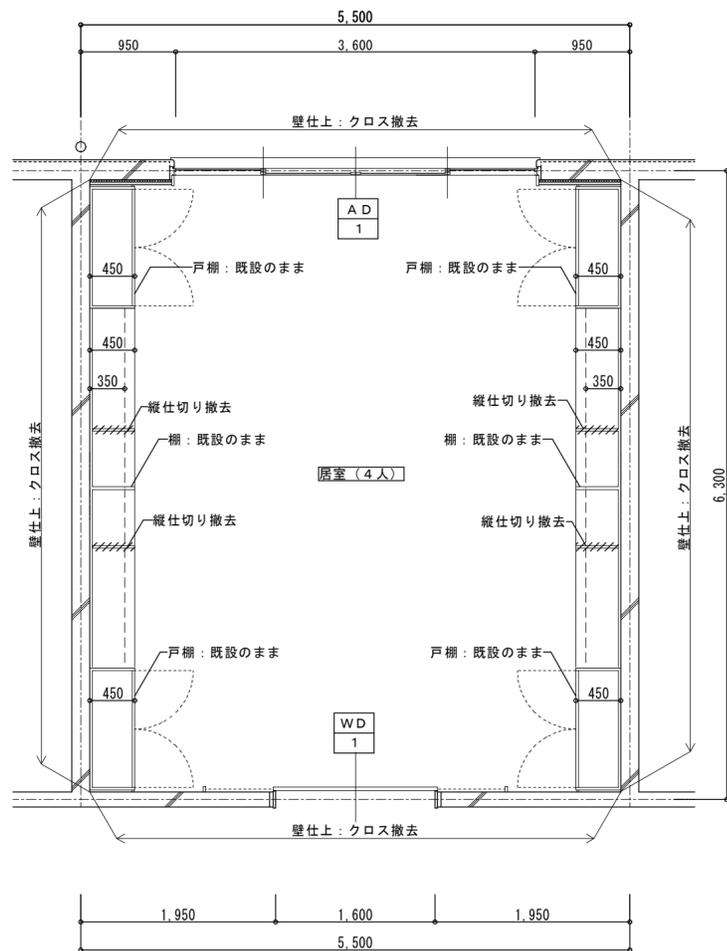
屋内仕上概要表													
階	改修前	室名	下地	床	下地	巾木	下地	壁	下地	天井	壁天井取合	天井高	備考
1階	改修前	居室(4人)	C	ビニル床シート 合成樹脂塗床	C	ビニル巾木H=75 撤去	C	ビニルクロス 撤去 ビニルクロス撤去 石膏ボードt=12.5(GL工法) 下地は既設のまま	LGS	石膏ボードt=9及び ビニルクロス 撤去		2,400	戸棚既設のまま、棚一部撤去、天井吊り下げカーテンレール及びカーテン撤去
	改修後	個室1	C	既設のまま	C	ビニル巾木 H=75 新設 ビニル巾木 H=75 新設	C	ビニルクロス 新設 ビニルクロス新設 石膏ボードt=12.5(GL工法) 下地は既設のまま 石膏ボードt=12.5の上 ビニルクロス新設	既設のまま 一部LGS新設	石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設 石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設		2,400	棚一部補修、アコーデオンドア新設
	改修前	居室(4人)	C	ビニル床シート 合成樹脂塗床	C	ビニル巾木H=75 撤去	C	ビニルクロス 撤去 ビニルクロス撤去 石膏ボードt=12.5(GL工法) 下地は既設のまま	LGS	石膏ボードt=9及び ビニルクロス 撤去		2,400	戸棚既設のまま、棚一部撤去、天井吊り下げカーテンレール及びカーテン撤去
	改修後	個室2	C	既設のまま	C	ビニル巾木 H=75 新設 ビニル巾木 H=75 新設	C	ビニルクロス 新設 ビニルクロス新設 石膏ボードt=12.5(GL工法) 下地は既設のまま 石膏ボードt=12.5の上 ビニルクロス新設	既設のまま 一部LGS新設	石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設 石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設		2,400	棚一部補修、アコーデオンドア新設
	改修前	居室(4人)	C	ビニル床シート	C	ビニル巾木H=75 撤去	C	ビニルクロス 撤去	LGS	石膏ボードt=9及び ビニルクロス 撤去		2,400	戸棚既設のまま、棚一部撤去、天井吊り下げカーテンレール及びカーテン撤去
	改修後	個室3	C	既設のまま	C	ビニル巾木 H=75 新設	C	ビニルクロス 新設	既設のまま 一部LGS新設	石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設 石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設		2,400	棚一部補修、アコーデオンドア新設
	改修前	居室(4人)	C	ビニル床シート	C	ビニル巾木H=75 撤去	C	ビニルクロス 撤去	LGS	石膏ボードt=9及び ビニルクロス 撤去		2,400	戸棚既設のまま、棚一部撤去、天井吊り下げカーテンレール及びカーテン撤去
	改修後	個室4	C	既設のまま	C	ビニル巾木 H=75 新設	C	ビニルクロス 新設	既設のまま 一部LGS新設	石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設 石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設		2,400	棚一部補修、アコーデオンドア新設
1階	改修前	居室(2人)	C	ビニル床シート	C	ビニル巾木H=75 撤去	C	ビニルクロス 撤去	LGS	石膏ボードt=9及び ビニルクロス 撤去		2,400	戸棚既設のまま、棚既設のまま、天井吊り下げカーテンレール及びカーテン撤去
	改修後	個室1	C	既設のまま	C	ビニル巾木 H=75 新設	C	ビニルクロス 新設	既設のまま 一部LGS新設	石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設 石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設		2,400	アコーデオンドア新設
	改修前	居室(2人)	C	ビニル床シート 合成樹脂塗床	C	ビニル巾木H=75 撤去	C	ビニルクロス 撤去 ビニルクロス撤去 石膏ボードt=12.5(GL工法) 下地は既設のまま	LGS	石膏ボードt=9及び ビニルクロス 撤去		2,400	戸棚既設のまま、棚既設のまま、天井吊り下げカーテンレール及びカーテン撤去
	改修後	個室2	C	既設のまま	C	ビニル巾木 H=75 新設	C	ビニルクロス 新設 ビニルクロス 新設	既設のまま 一部LGS新設	石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設 石膏ボードt=12.5 ビニルクロス 新設		2,400	
1階	改修前	事務室	C	ビニル床シート	C	ビニル巾木H=75	C	一部ビニルクロス撤去、石膏ボードt=12.5(GL工法) 下地は既設のまま	LGS	化粧石膏ボードt=9		2,500	
	改修後	事務室	C	既設のまま	C	既設のまま	C	ビニルクロス 張り替え(W1000xH1200) 一部穴開き部分石膏ボードt=12.5(GL工法)の上 ビニルクロス張り	既設のまま	既設のまま		2,500	
	改修前	宿直室	W	畳敷	C	畳寄せ	C	一部ビニルクロス撤去 石膏ボードt=12.5(GL工法) ビニルクロス	LGS	石膏ボードt=9 ビニルクロス		2,300	
	改修後	宿直室	W	既設のまま	C	既設のまま	C	一部ビニルクロス張り替え(W500xH2300) 既設のまま	既設のまま	既設のまま		2,300	

特記事項	1. 付属物の内、カーテンボックス、天井点検口などは天井伏図による。 2. 塗装材料は、全てF☆☆☆☆製品とする。 3. 普通合板・構造用合板及びしな合板は、全てF☆☆☆☆製品とする。 4. ビニルクロスは、全てF☆☆☆☆製品とする。 5. ビニルクロスは、全て認定品とし不燃材料とする。 6. 下地材及び接着剤は、全てF☆☆☆☆製品とする。 7. カーテン類は、防炎品を使用する。	材料略号	SOP : 合成樹脂調合ペイント塗り EP-G : つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り EP : 合成樹脂エマルジョンペイント塗り WP : 木材保護塗料塗り CL : クリヤラッカー塗り OSC-L : オイルステインクリヤラッカー塗り VEP : 合成樹脂調合エマルジョンペイント塗り(酢ビ系)	下地凡例	M : モルタル下地 C : コンクリート下地 LGS : 軽量鉄骨下地 W : 木製下地 PF板 : ポリスチレンフォーム板 t25 PB : 石膏ボード	材料不燃認定番号	ケイカル板 t6 : 不燃 NM-9029 石膏ボードt12.5 : 不燃 NM-8619 ロックウール吸音板t9 : 不燃 NM-8599 天然木目調不燃化粧ケイカル板t6 : 不燃 NM-1897 硬質石膏ボードt9.5 : 不燃 NM-1908 強化石膏ボードt12.5 : 不燃 NM-8615 ビニルクロス : 不燃	石膏ボードt9.5 : 準不燃 QM-9828 化粧石膏ボードt9.5 : 準不燃 QM-9824
------	---	------	--	------	---	----------	---	--

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事										改修前・改修後 仕上表	
 株式会社 <b>コラム建築設計事務所</b> 一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号 一級建築士 第135321号 田原 辰男										(意) 11 - 5	
										02501	



特記事項 改修部分を示す	湯の郷苑コロナ感染対策改修工事	全体平面図	1 : 200
	<b>株式会社</b> <b>コラム建築設計事務所</b>		(意) 11 - 6
	一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号 一級建築士 第135321号 田原辰男	02501	令和2年10月



特記事項



新設建具を示す。



既設のままの建具を示す。

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事

株式会社 コラム建築設計事務所

一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号  
一級建築士 第135321号 田原 辰男

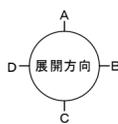
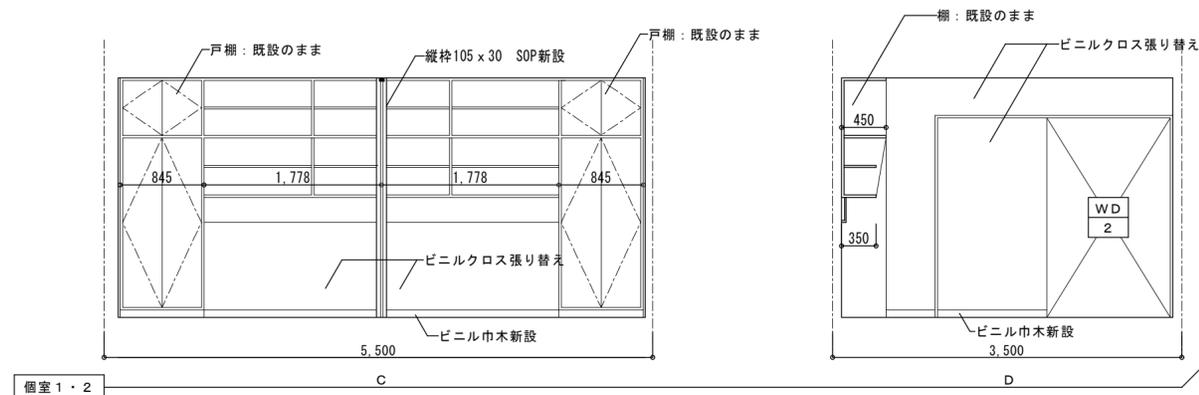
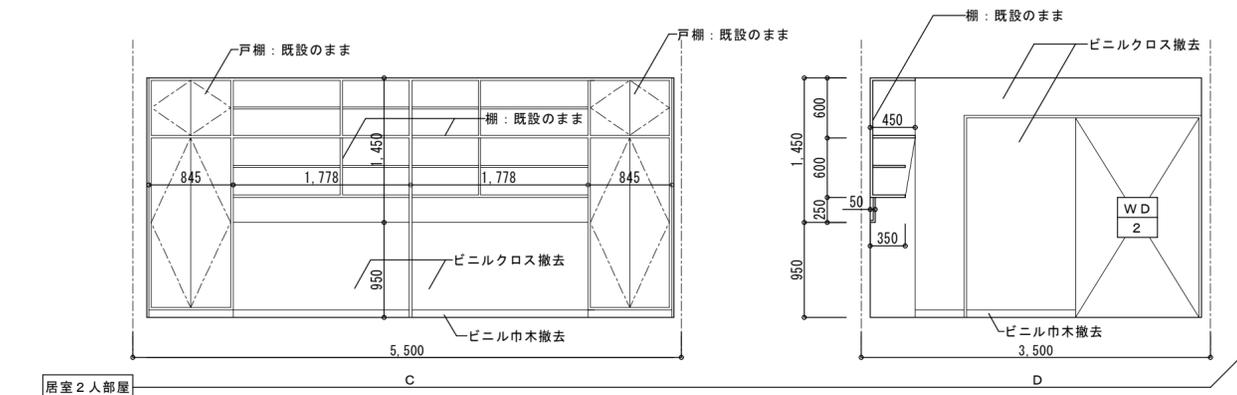
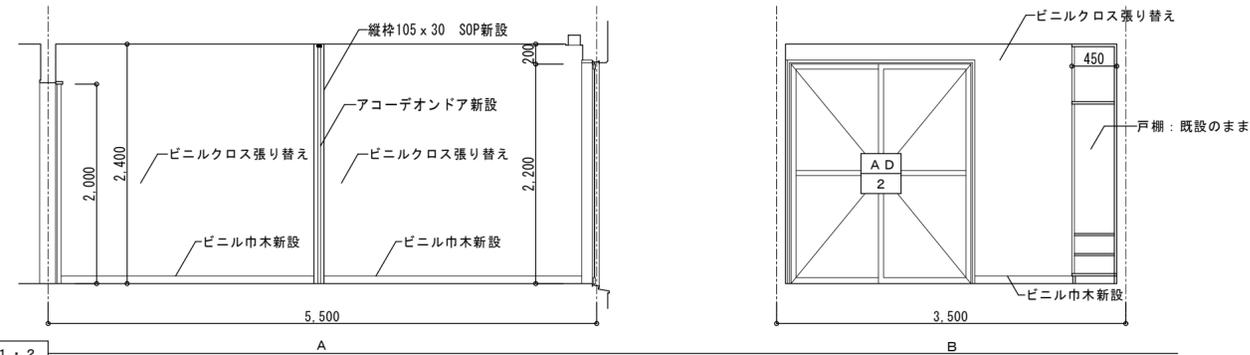
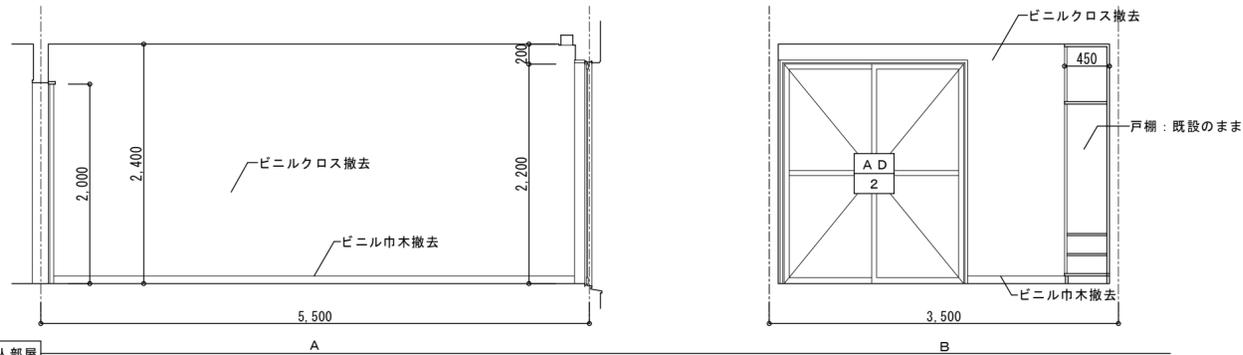
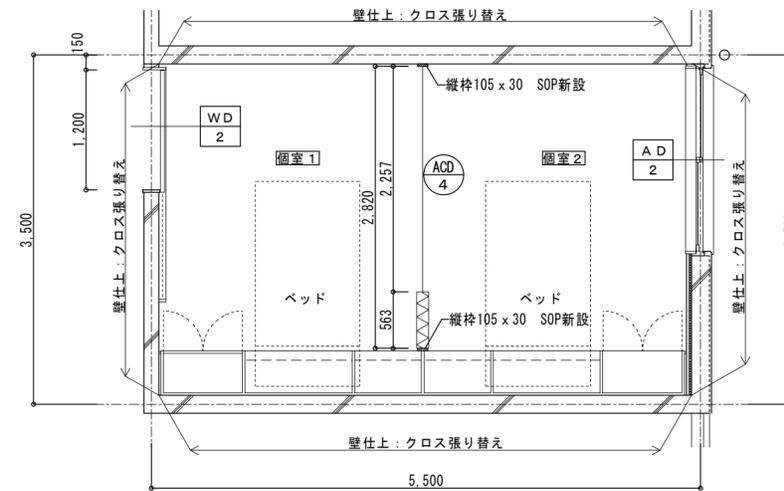
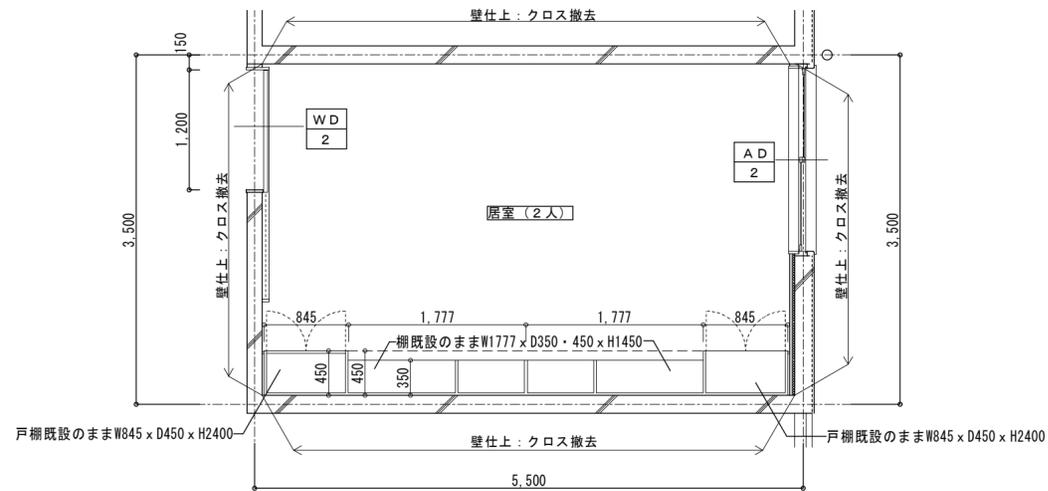
居室 4人  
改修前・改修後  
平面詳細図

1:50

(意) 11 - 7

02501

令和2年10月



特記事項



新設建具を示す。



既設のままの建具を示す。

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事

株式会社  
コラム建築設計事務所

一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号  
一級建築士 第135321号 田原 辰男

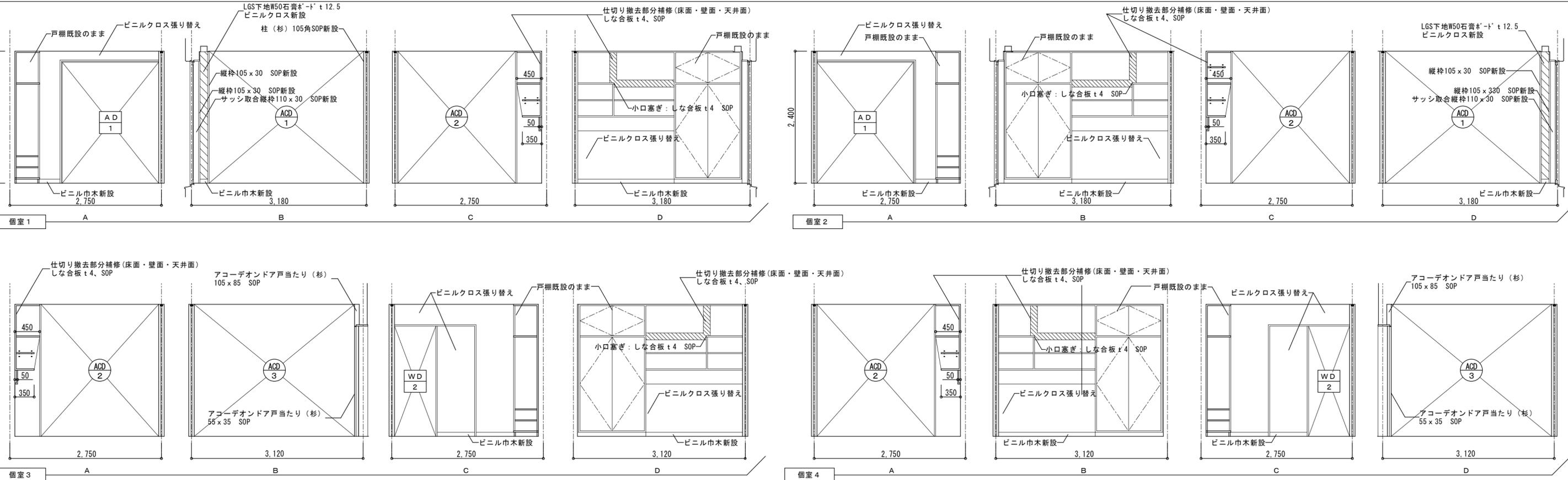
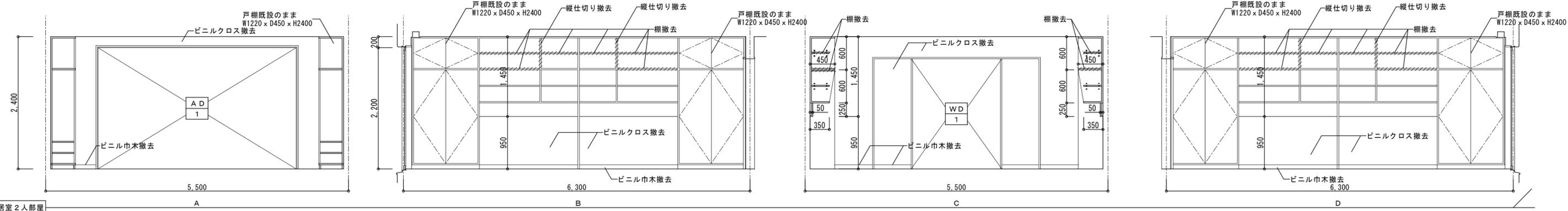
居室2人  
改修前・改修後  
平面詳細図・展開図

1 : 50

(意) 11 - 8

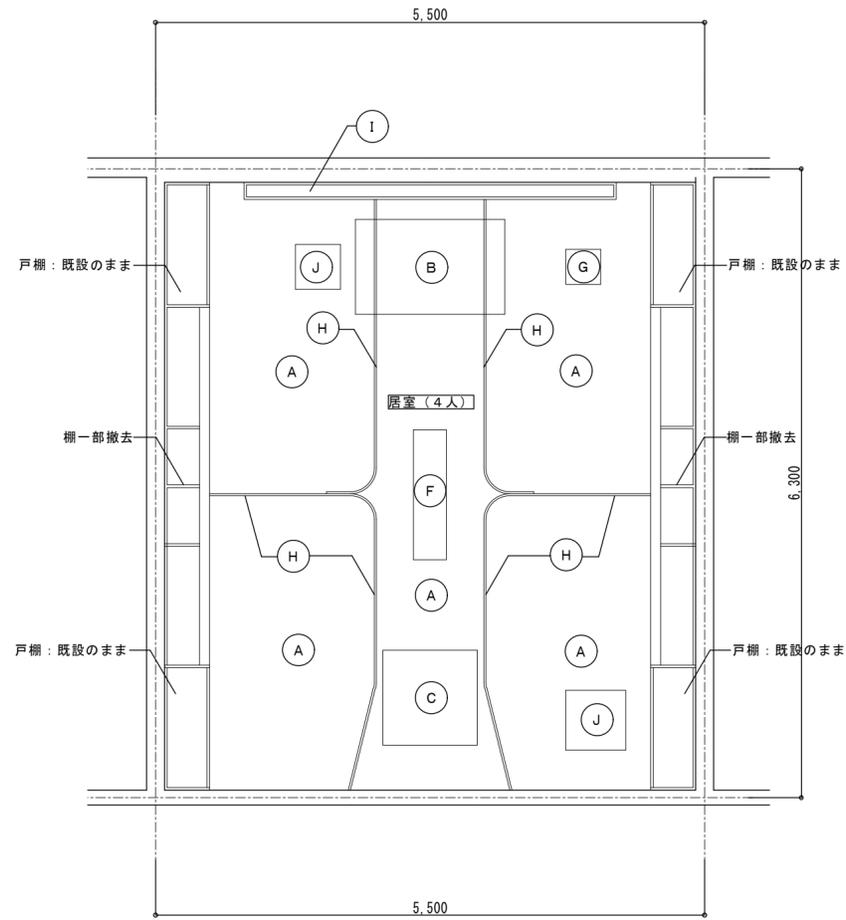
02501

令和2年10月

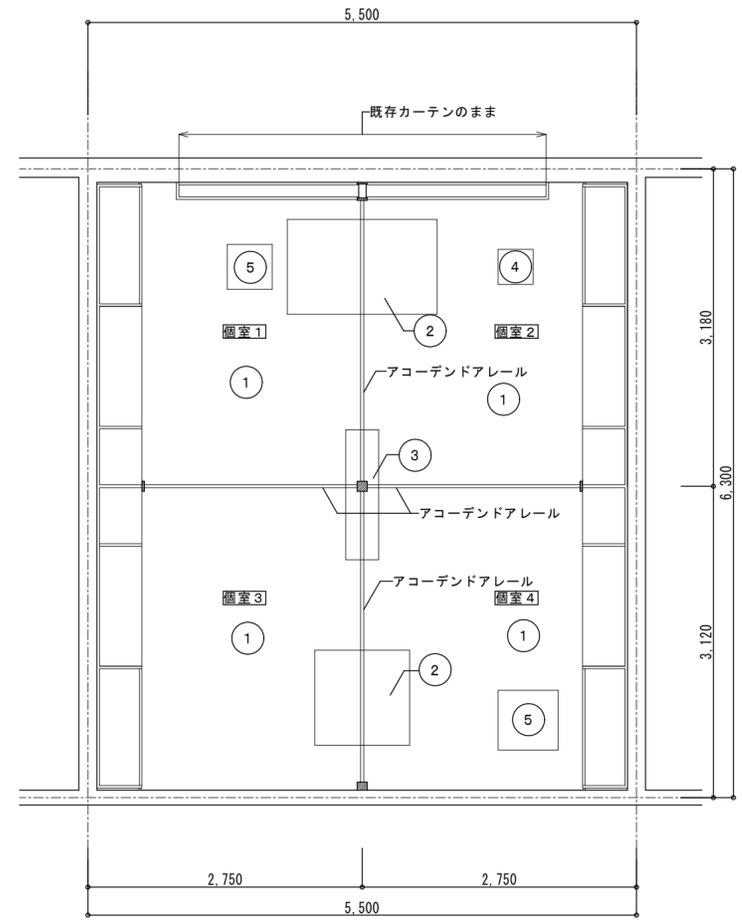


湯の郷苑コロナ感染対策改修工事	居室4人 改修前・改修後 展開図	1 : 50
<b>株式会社</b> <b>コム建築設計事務所</b> <small>一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号</small> <small>一級建築士 第135321号 田原辰男</small>	(意) 11 - 9	
	02501	令和2年10月

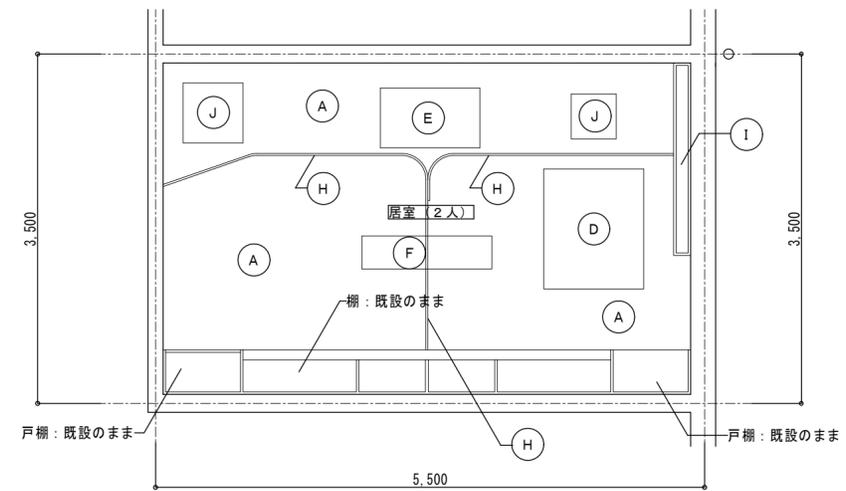
居室 4人部屋 改修前 天井伏図 1:50



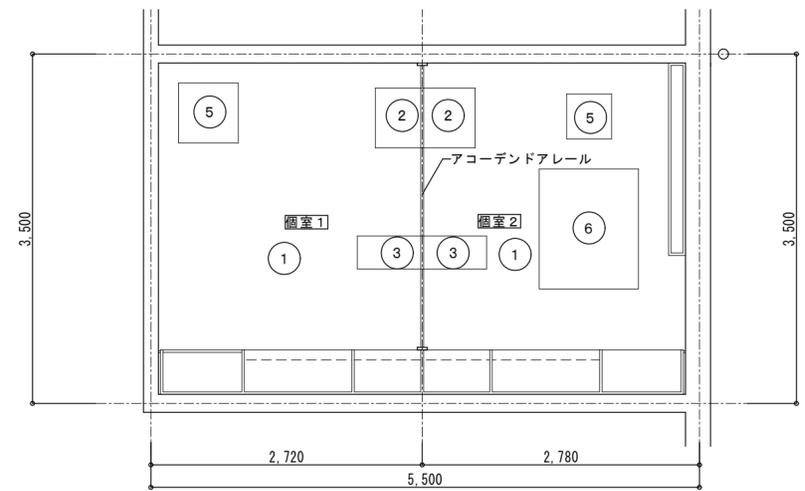
居室 4人部屋 改修後 天井伏図 1:50



居室 2人部屋 改修前 天井伏図 1:50



居室 2人部屋 改修後 天井伏図 1:50



凡例	A	石膏ボードt9及びビニルクロス撤去 LGSは既設のまま	F	照明器具撤去 (電気設備工事) 1300 x 330	1	石膏ボードt12.5及びビニルクロス新設 LGSは既設のまま
	B	空調機撤去 (機械設備工事) 1500 x 950	G	換気扇撤去 (機械設備工事) 400 x 400	2	空調機撤去部分、LGS下地、石膏ボードt12.5、ビニルクロス新設
	C	空調機撤去 (機械設備工事) 950 x 950	H	天井吊り下げカーテンレール及びメッシュカーテン撤去	3	照明器具撤去部分、LGS下地、石膏ボードt12.5、ビニルクロス新設
	D	空調機天井パネル撤去・再取付 (機械設備工事) 1000 x 1200	I	木製カーテンボックス及びカーテン 既設のまま	4	換気扇撤去部分、LGS下地、石膏ボードt12.5、ビニルクロス新設
	E	空調機撤去 (機械設備工事) 1000 x 600	J	天井点検口 600角・450角 既設のまま	5	天井点検口部分、石膏ボードt12.5、ビニルクロス新設

6	空調機天井パネル撤去・再取付 (機械設備工事) 1200 x 1000
---	--

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事

**株式会社 コラム建築設計事務所**  
 一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号  
 一級建築士 第135321号 田原 辰男

居室4人・居室2人 改修前・改修後 天井伏図	1:50
(意) 11 - 10	
02501	令和2年10月

記号 数量	ACD 1	10	ACD 2	20	ACD 3	10	ACD 4	5	
形状 寸法									
種別	片引きアコーディオンドア		片引きアコーディオンドア		片引きアコーディオンドア		片引きアコーディオンドア		
場所	居室4人部屋 (個室1,2)		居室4人部屋 (個室1,2)		居室4人部屋 (個室3,4)		居室2人部屋 (個室1,2)		
仕上 見込	PVC (防炎、防汚、抗菌)	たたみ幅120	PVC (防炎、防汚、抗菌)	たたみ幅120	PVC (防炎、防汚、抗菌)	たたみ幅120	PVC (防炎、防汚、抗菌)	たたみ幅120	
ガラス									
金物	ハンガーレール、把手、マグネット、その他付属金物一式		ハンガーレール、把手、マグネット、その他付属金物一式		ハンガーレール、把手、マグネット、その他付属金物一式 フランス落とし及び受け金物		ハンガーレール、把手、マグネット、その他付属金物一式		
備考	(株)ニチベイ やまなみ ダウンシール同等以上		(株)ニチベイ やまなみ ダウンシール同等以上		(株)ニチベイ やまなみ ダウンシール同等以上		(株)ニチベイ やまなみ ダウンシール同等以上		
記号 数量	AD 1	10	AD 2	5		WD 1	10	WD 2	5
形状 寸法									
種別	4枚引き違い戸		4枚引き違い戸		引き分け戸		片引き戸		
場所	居室4人部屋		居室2人部屋		居室4人部屋		居室2人部屋		
仕上 見込	アルミ製	見込70	アルミ製	見込70	普通合板 t4フラッシュ SOP	見込36	普通合板 t4フラッシュ SOP	見込36	
ガラス	fl t 3, Ft 4		fl t 3, Ft 4		Ft 4		Ft 4		
金物	クレセント、アングルピース		クレセント、アングルピース		フラッターレール、戸車、引手 ステンレスくつずり		フラッターレール、戸車、引手 ステンレスくつずり		
備考	既設建具のまま (一部固定)		既設建具のまま		既設建具のまま (一部戸当たり枠取付)		既設建具のまま		
特記事項	<p>1.  は、新設建具を示す。</p> <p>2.  は、既設のままの建具を示す。</p> <p>3. ACDは、アコーディオンドアを示す。</p> <p>4. fl は、フロートガラスを示す。</p> <p>5. F は、型板ガラスを示す。</p>								

湯の郷苑コロナ感染対策改修工事

改修前・改修後  
建具表

1 : 100

株式会社  
コラム建築設計事務所

一級建築士事務所 島根県知事登録 第1226号  
一級建築士 第135321号 田原 辰男

(意) 11 - 11

02501

令和2年10月